

Trans-Sagami Yacht Race 参加各艇へ

## 外洋特別規定の遵守に関して

Trans-Sagami Yacht Race には**外洋特別規定** (Offshore Special Regulations) 2018-2019 の**モノハル・カテゴリー 3** が適用されています。参加艇は、この**規定の遵守が参加資格**とされています。

### 1. 規定本文に従って実艇を確認すること

**申告書は記入することが目的ではありません。** 規定で要求されている必要な備品や設備が適切に装備されているかを、**実艇を確認して記入する必要がある**があります。

申告書は規定本文の省略であり、かつ全項目が網羅されていません。規定の内容理解および確認においては**規定本文を用いての確認**が必要です。

### 2. インспекション

申告書は参加艇が規定を遵守しているかどうかを確認する一手段です。また、**レース主催者は参加艇が規定に従っているか随時検査する権利**があります (OSR 2.03)。備品においては単に搭載しているだけで無く、その設置位置が指定されているもの (ライフブイ・ヒービングライン・ジャックスティなど) もありますので、レース中は正しい位置に設置ください。

**外洋特別規定** (Offshore Special Regulations) は、ヨットレースの**国際規定**です。また、レースを実施するにあたっての**備品・設備・トレーニングの「最低基準」**です (OSR 1.01.1)。あくまでも**「最低基準」**であり、艇や乗員の安全を保証するものではありません (OSR 1.01.2)。

本レースに参加するにあたり、規定で定められた備品や設備以外に自艇に必要と考えるものがあれば自己の責任にて準備する必要があります。

外洋特別規定 モノハル・カテゴリー 3 規定本文↓

[http://www.jsaf-anzen.jp/pdf/OSR2018\\_Mo3\\_v04\\_1227.pdf](http://www.jsaf-anzen.jp/pdf/OSR2018_Mo3_v04_1227.pdf)



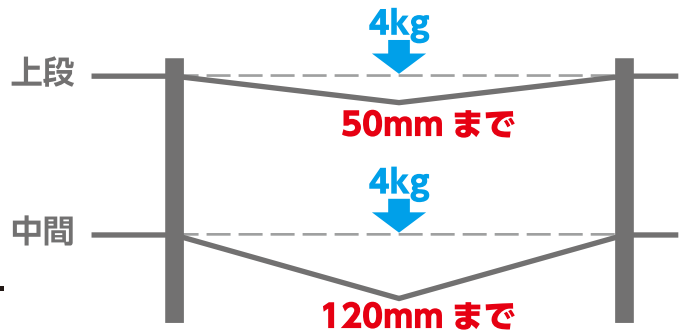
## モノハル・カテゴリー 3 主な注意点 -1

外洋特別規定（Offshore Special Regulations）2018-2019 のモノハル・カテゴリー 3 において特に注意すべき点を以下に記します。説明は要約ですので、詳細の確認は規定本文で行ってください。また、以下以外の全ての項目を遵守する必要があるのは言うまでもありません。

### A ライフラインのたわみ OSR 3.14.1 i)

ライフラインのたわみは  
4kg の荷重をかけた時に、  
上段は 50mm、中間は 120mm まで

ライフラインの素材はステンレスワイヤー



### B 通信設備 OSR 3.29

以下 2 点の船舶用トランシーバーが必要です。

**1 25 ワット VHF or 衛星携帯電話**  
要マストヘッドアンテナ  
本レースでは、  
船舶用トランシーバーに認定  
(レース公示 1-5. a)

+

**2 ハンディ VHF**  
防水タイプ

上記に加え（OSR の規定では無く）、携帯電話または船舶電話 2 台（レース公示 4-1. e）。

### C ジャックスティ OSR 4.04.1

ジャックスティは搭載してるだけでは駄目です。  
デッキ上、左右両側に独立して設置してある必要があります。

### D 消火器 OSR 4.05

消防カバー：1 個（OSR 4.05.1）炊事設備近辺に設置。  
消火器：2 個（OSR 4.05.2）異なる位置に設置。

### E アンカー OSR 4.06

アンカー：2 個 LOA8.5m（28 フィート）以下の艇は 1 個。

### F 応急操舵装置 OSR 4.15

操舵装置が「ラット」の艇は非常用ティラーが必要（OSR 4.15.1）  
全ての艇で「ラダーが使用できない場合」の操舵方法を明示する必要（OSR 4.15.2）

## モノハル・カテゴリー 3 主な注意点 -2

外洋特別規定 (Offshore Special Regulations) 2018-2019 のモノハル・カテゴリー 3 において特に注意すべき点を以下に記します。説明は要約ですので、詳細の確認は規定本文で行ってください。また、以下以外の全ての項目を遵守する必要があるのは言うまでもありません。

### G ライフブイ・ヒービングライン・リカバリースリング OSR 4.22

以下 3 点の落水救助対応備品が必要です。

- 1 ライフブイ (OSR 4.22.3)**  
自己点火灯・笛・ドロークの 3 点付ヘルムスマンの手の届く位置に設置。
- 2 ヒービングライン (OSR 4.22.7)**  
直径 6mm 以上。長さ 15-25m。コクピットですぐに使える位置に設置。
- 3 リカバリースリング (OSR 4.22.8)**
  - a) 紐：LH の 4 倍または 36m 以上
  - b) 浮力部：浮力 90 ニュートン以上
  - c) 強度：乗員を吊り上げる



落水者に投げて、落水者が浮き輪として、または落水地点特定に使用。  
艇には結びつけない！

落水者を艇に引き寄せる、または艇上に戻す時に使用。  
一端を艇には結びつけておく！

### H 信号焰 OSR 4.23

以下 2 種 6 点の信号焰が必要です。

- 1 Red Hand Flares : 4 個**  
日本名「信号紅炎」として売られている。SOLAS LSA コード適合品であること。
- 2 Orange Smoke Flares : 2 個**  
日本名「発煙浮信号」として売られている。SOLAS LSA コード適合品であること。

### I 荒天用セール OSR 4.26

以下 2 点の荒天用セールが必要です。

#### 1 ヘビーウェザージブ



+

#### 2 ストームトライスル or メインリーフ



### J ハーネス用テザー OSR 5.02

ISO 12401 適合品 (OSR 5.02.2)。

1m 以下でフックできる全乗員分のテザー (OSR 5.02.3)。

現在 ISO 12401 適合品で 1m 以下の 1 本テザーは商品として見かけることがない。

従って、クリップが二股に分かれている中間フック付きのテザーが必要となる。

全長 2m 以下だが 1m 以下でフックできない



短い方が 1m 以下でフックできる